

訂正情報

『「日商簿記2級」14日間ラクラク合格問題集』（2007年3月28日発行）において、以下のような誤植がございました。

お客さまにご迷惑をおかけしましたことを謹んでお詫び申し上げます。

2007年10月17日

正しくは以下ようになります。

P.27 4行目

棚卸減耗損 → 棚卸減耗費

P.36 (21) の借方

棚卸減耗損 → 棚卸減耗費

P.64 7行目

減価償却累計額（性能向上分） → 当期の減価償却費（性能向上分）

P.90 4行目

$20,000 \text{ 口} \times 94 = \text{¥}1,940,000$ → $20,000 \text{ 口} \times 97 = \text{¥}1,940,000$

P.92 4行目

平成19年12月31日 → 平成18年12月31日

P.93 (20) 社債利息の計算

$2,400,000 \times 2\% \times 6 \text{ ヶ月} / 60 \text{ ヶ月} = \text{¥}24,000$

→ $2,400,000 \times 2\% \times 6 \text{ ヶ月} / 12 \text{ ヶ月} = \text{¥}24,000$

P.94 13行目

修正後の2/3の金額が減少 → 修正後の2/3の金額

P.106 (7) 4番 貸方

売買目的有価証券 → 満期保有目的債権 P.128 下から3行目

IV 販売費および一般管理費 → III 販売費および一般管理費

P.129

(2) 11 行目 退職給付引当金繰入 → 退職給付引当金

P.154 貸借対照表 負債の部 II

固定資産 → 固定負債

P.154 資産の部 II 3番

投資等合計 500 → 投資その他の資産合計 500

P.171 (2)

預金出納帳 → 現金出納帳

P.172 総勘定元帳の当座預金帳 貸方

5,000 → 7,000

P.175 貸借対照表 負債の部 II

固定資産 → 固定負債

P.180 (3) 6番 貸方

備品減価償却費累計額 → 備品減価償却累計額

P.181 6行目

帳簿棚卸高 → 帳簿数量

P.191 貸借対照表 左上

費用 → 資産

P.194 12行目 手順3 2番

内部利益が加算されている期末商品 → 内部利益が加算されていない期末商品

P.256、P.257 (1) (7) 完成品単位原価の欄

@はなくても可

P.264 18行目

減損は工程の始点で→ 減損は工程の終点で

P.278 (1) 2番 図表

標準直接材料費 → 標準直接労務費